

■ （１）米の生産性向上と営農の多様化を目的とした活動



稲作技術トレーナー養成研修：SRI 農法概論（４月）篤農家 111 名が参加



水田用手動除草機（10-11 月）若い農家育成のため 117 機を郡農業局に支給

■ （２）保健衛生や栄養に対する意識向上を目的とした活動



補完食（離乳食）の実演（６月～７月）
乳幼児の母親延べ 4, 074 名が参加



身体測定（11 月）乳幼児 1, 948 名の体重・身長計測、補完食の調理状況調査を行った

■ （３）ネットワークの構築を目的とした活動



ネットワーク研修（２月）篤農家、若い農家
ら計 260 名が農民組合について話し合った



郡レベル関係者集会（ロレイアッピャ郡）
（３月）郡知事、村長ら計 228 名が参加

■ 事業成果



SRI 農法の導入：事業対象世帯の 56%の農家が SRI 農法を導入。11 月に実施した収穫高調査の結果、伝統的稲作法と比べ収穫高が 1.5 倍であった



養鶏の導入：養鶏を営む農家は総計 2,548 世帯となり、事業対象世帯の 44%となった



家庭菜園の導入：家庭菜園を営む農家は総計 3,335 世帯、事業対象世帯の 57%となった



補完食の普及率の向上：過去 2 週間に補完食を調理した母親を持つ子供の割合が 5 月（農閑期）には 58%、11 月（農繁期）には 45%であった